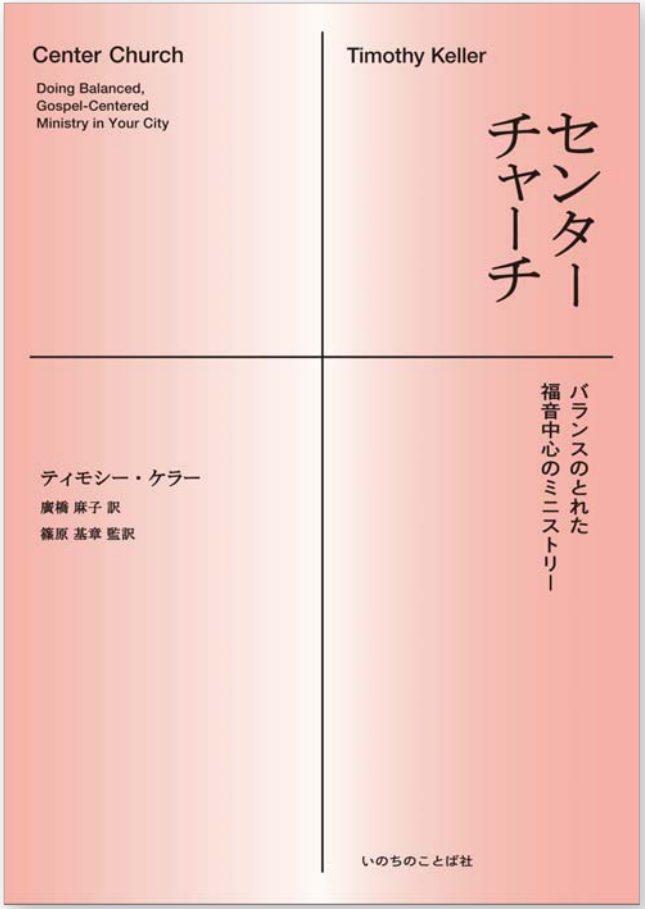
ティモシー・ケラーによる集大成



センターチャーチ

バランスのとれた福音中心のミニストリー

ティモシー・ケラー 著

廣橋麻子 訳　篠原基章 監訳

伝統的な神学を犠牲にすることなく文化に適合し、地域に根づいた働きを進め、この街で輝く教会を目指して――福音の本質を掘り下げ、都市の特性と教会の関わりを検証し、ムーブメント展開の可能性を探る重厚な学びの書。ケラー師の牧会と研究の集大成。

A5判 640頁 上製
定価5,940円（本体5,400円＋税）
ISBN978-4-264-04342-3 C0016
いのちのことば社　卸コード 8750

ティモシー・ケラー（Timothy Keller）
ペンシルバニア州に生まれ育ち，バックネル大学，ゴードン・コンウェル神学校，ウェストミンスター神学校で教育を受ける。バージニア州ホープウェルの教会で牧会ののち，１９８９年ニューヨークシティーで，妻キャシーと３人の息子と，リディーマー長老教会を始める。今日，リディーマーは５,000 人以上の日曜礼拝出席者を数え，世界中で 250 以上の新しい教会設立に協力をしている。著書に Walking with God through Pain and Suffering, Every Good Endeavor, Generous Justice, Jesus the King, The reason for God（以上未邦訳），『結婚の意味』『偽りの神々』『「放蕩」する神』『イエスに出会うということ』（以上いのちのことば社）がある。